

様式1

令和5年度 小金井市立小金井第三小学校 自己評価表

学校教育目標

○考える子ども 仲良くする子ども 働く子ども 体をきたえる子ども (○は今年度の重点項目)

目指す学校像(ビジョン)

【目指す学校像】

全教職員が子どもたちのために力を合わせる学校

子どもたちが自らの健康と安全を考えながら明るく元気に学ぶ学校

【目指す児童・生徒像】

元気に明るくあいさつをする子ども

友達と仲良く学校生活を送る子ども

【目指す教師像】

自らの授業力を高めようと研究と修養に努める教員

自らの役割と責任を果たし教育活動を支える職員

前年度までの学校経営上の成果と課題

①今年度までの4年間、あいさつの励行に取り組み、大多数の子どもたちがしっかりとあいさつができるようになった。今年度も引き続き取り組んでいく。②一昨年度は開校70周年にかかわって愛校心の醸成や小金井へのふるさと意識の向上に取組んだ。昨年度は小金井市教育委員会研究奨励校の指定を受けて研究主題「教科の特性を生かした授業づくり〜ICTの活用を通して〜」のもと、児童一人一人に貸与されたタブレットなどのICT機器の有効な活用方法について実践研究を重ねた。それらの成果を今年度の授業づくりに生かす。③新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが2類相当から5類となる。引き続き感染症予防に留意しつつ、この3年間の経験を生かしながら、今年度の教育課程の充実に務める。④「主体的・対話的で深い学び」をキーワードとしている新学習指導要領の全面実施4年次である今年度は、その趣旨に則った「個別最適な学び」と協働的な学びの推進に努めていく必要がある。⑤コミュニティスクールに指定されて2年次を迎えた。学校運営協議会(年5回)を開催に加えて、地域学校協働活動の立ち上げを進めていく。

	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	努力目標(評価基準)		成果目標(評価基準)		
えのーな個別子供び最のー道育を充実をー通とした協働	タブレットなどのICT機器も活用しながら「主体的・対話的で深い学び」をとおした授業改善を行い、今年度の重点教育目標である「考える子ども」の育成を図る。	新学習指導要領の趣旨に基づいた「個別最適な学び」と「協働的な学び」を両立させた授業づくりを進める。	児童同士がかわり合いながら学習を進める場面に授業に意図的・計画的に取り入れる。	4	教員アンケート「授業では、子ども同士が何らかの形でかわり合うことを意図して授業づくりをした」への肯定的な回答が90%以上	4	学校公開時の保護者アンケート「子どもたち一人一人の活動が充実していた」に肯定的な回答が90%以上	
				3	教員アンケート「授業では、子ども同士が何らかの形でかわり合うことを意図して授業づくりをした」への肯定的な回答が70%以上90%未満	3	学校公開時の保護者アンケート「子どもたち一人一人の活動が充実していた」に肯定的な回答が70%以上90%未満	
				2	教員アンケート「授業では、子ども同士が何らかの形でかわり合うことを意図して授業づくりをした」への肯定的な回答が50%以上70%未満	2	学校公開時の保護者アンケート「子どもたち一人一人の活動が充実していた」に肯定的な回答が50%以上70%未満	
				1	教員アンケート「授業では、子ども同士が何らかの形でかわり合うことを意図して授業づくりをした」への肯定的な回答が50%以下	1	学校公開時の保護者アンケート「子どもたち一人一人の活動が充実していた」に肯定的な回答が50%未満	
	今年度の重点目標「考える子ども」の育成に向けて、考える力を伸ばす指導を行う。	タブレットも活用し、互いに学び合い、考える力を伸ばすように指導し、主体的に問題解決を図る場面に意図的に設定する。		4	教員アンケート「タブレットも活用し、互いに学び合い、考える力を伸ばすように指導した」への肯定的な回答が90%以上	4	保護者アンケート「学校は、子どもたちの考える力を伸ばす指導をしている」への肯定的な回答が90%以上	
				3	教員アンケート「タブレットも活用し、互いに学び合い、考える力を伸ばすように指導した」への肯定的な回答が70%以上90%未満	3	保護者アンケート「学校は、子どもたちの考える力を伸ばす指導をしている」への肯定的な回答が70%以上90%未満	
				2	教員アンケート「タブレットも活用し、互いに学び合い、考える力を伸ばすように指導した」への肯定的な回答が50%以上70%未満	2	保護者アンケート「学校は、子どもたちの考える力を伸ばす指導をしている」への肯定的な回答が50%以上70%未満	
				1	教員アンケート「タブレットも活用し、互いに学び合い、考える力を伸ばすように指導した」に肯定的な回答が50%未満	1	保護者アンケート「学校は、子どもたちの考える力を伸ばす指導をしている」への肯定的な回答が50%未満	
の護レコ推進者やしー地てス協働の働と保	地域学校協働活動の円滑な実施に向けて、保護者や地域と共に三小の児童を育てる雰囲気や醸成する。	PTAや各種ボランティア組織、地域の皆様と連携・協働すると共に、地域学校協働活動を立ち上げ、学校教育の充実を図る。	三小未来塾や地域学校協働活動を立ち上げると共に、保護者や地域の方、ボランティアを活用した授業を行う。	4	保護者や地域の方、ボランティアを活用した授業を行った学級が80%以上	4	保護者アンケート「学校は、保護者や地域の教育力を生かして教育活動を進めている」への肯定的な回答が90%以上	
				3	保護者や地域の方、ボランティアを活用した授業を行った学級が60%以上80%未満	3	保護者アンケート「学校は、保護者や地域の教育力を生かして教育活動を進めている」への肯定的な回答が70%以上90%未満	
				2	保護者や地域の方、ボランティアを活用した授業を行った学級が50%以上60%未満	2	保護者アンケート「学校は、保護者や地域の教育力を生かして教育活動を進めている」への肯定的な回答が50%以上70%未満	
				1	保護者や地域の方、ボランティアを活用した授業を行った学級が50%未満	1	保護者アンケート「学校は、保護者や地域の教育力を生かして教育活動を進めている」への肯定的な回答が50%未満	
豊かな心の育成と体力の向上	元気にあいさつする児童を育成する。	教職員はもちろん、学校を支援してくださる大人へ明るくあいさつができる子どもを育成する。	全校朝会時の校長講話の話題として取り上げ、児童へ直接働きかけるとともに、担任が学級指導の中で随時あいさつの大切さについての指導を行う。	4	教員アンケート「元気にあいさつをするよう指導している」への肯定的な回答が90%以上	4	児童アンケート「元気がよくあいさつができた」に肯定的な回答が90%以上	
				3	教員アンケート「元気にあいさつをするよう指導している」への肯定的な回答が70%以上90%未満	3	児童アンケート「元気がよくあいさつができた」に肯定的な回答が70%以上90%未満	
				2	教員アンケート「元気にあいさつをするよう指導している」への肯定的な回答が50%以上70%未満	2	児童アンケート「元気がよくあいさつができた」に肯定的な回答が50%以上70%未満	
				1	教員アンケート「元気にあいさつをするよう指導している」への肯定的な回答が50%未満	1	児童アンケート「元気がよくあいさつができた」に肯定的な回答が50%未満	
	児童の自己肯定感の向上を図る。	教職員による「認め、励まし、支援することを中心とした」かわりをおして児童の自己肯定感を向上させる。	「その子なりにどれだけ伸びたか」を評価する個人内評価を中心として、あらゆる学校教育の場面において、児童を褒めて育てることを中心に指導する。		4	教員アンケート「認め、励まし、支援することを心掛けている」への肯定的な回答が90%以上	4	児童アンケート「自分にはよいところがある」に肯定的な回答が90%以上
					3	教員アンケート「認め、励まし、支援することを心掛けている」への肯定的な回答が70%以上90%未満	3	児童アンケート「自分にはよいところがある」に肯定的な回答が70%以上90%未満
					2	教員アンケート「認め、励まし、支援することを心掛けている」への肯定的な回答が50%以上70%未満	2	児童アンケート「自分にはよいところがある」に肯定的な回答が50%以上70%未満
					1	教員アンケート「認め、励まし、支援することを心掛けている」への肯定的な回答が50%未満	1	児童アンケート「自分にはよいところがある」に肯定的な回答が50%未満
	いじめをしない・いじめをいじめない・許さない指導の徹底を図る。	いじめ見逃しをゼロにする。日常の児童観察をいじめに行う。	日常の児童観察と学期ごとのいじめアンケートの実施によるいじめの発見と早期に対応して問題の解決を図る。		4	教員アンケート「いじめはしない・いじめをいじめない・許さない指導を徹底した」への肯定的な回答が90%以上	4	保護者アンケート「学校は、子どもの心に寄り添って温かく接している」に肯定的な回答が90%以上
					3	教員アンケート「いじめはしない・いじめをいじめない・許さない指導を徹底した」への肯定的な回答が70%以上90%未満	3	保護者アンケート「学校は、子どもの心に寄り添って温かく接している」に肯定的な回答が70%以上90%未満
					2	教員アンケート「いじめはしない・いじめをいじめない・許さない指導を徹底した」への肯定的な回答が50%以上70%未満	2	保護者アンケート「学校は、子どもの心に寄り添って温かく接している」に肯定的な回答が50%以上70%未満
					1	教員アンケート「いじめはしない・いじめをいじめない・許さない指導を徹底した」への肯定的な回答が50%以下	1	保護者アンケート「学校は、子どもの心に寄り添って温かく接している」に肯定的な回答が50%未満
児童の体力の向上に取り組む。	友達とかわりあって遊ぶことをとおして、学校の楽しさを味わい、体力の向上に取り組む。	各学級で外遊びをするように児童へ働きかける。		4	教員アンケート「校庭遊びができる休み時間には、外遊びをするよう指導した」への肯定的な回答が90%以上	4	児童アンケート「校庭遊びができる休み時間は外遊びをした」に肯定的な回答が90%以上	
				3	教員アンケート「校庭遊びができる休み時間には、外遊びをするよう指導した」への肯定的な回答が70%以上90%未満	3	児童アンケート「校庭遊びができる休み時間は外遊びをした」に肯定的な回答が70%以上90%未満	
				2	教員アンケート「校庭遊びができる休み時間には、外遊びをするよう指導した」への肯定的な回答が50%以上70%未満	2	児童アンケート「校庭遊びができる休み時間は外遊びをした」に肯定的な回答が50%以上70%未満	
				1	教員アンケート「校庭遊びができる休み時間には、外遊びをするよう指導した」への肯定的な回答が50%未満	1	児童アンケート「校庭遊びができる休み時間は外遊びをした」に肯定的な回答が50%未満	
全健健康教育の推進・進安	児童が自らの健康と安全を考えたが学校生活を送ることができる。	新型コロナウイルス感染症対策として児童自身ができることに積極的に取り組むことができるようにする。	毎朝検温し、「健康・生活習慣・ふりかえり記録表」に毎日記入する。休み時間や体育の授業後にうがいや手洗いをするなど、児童が自らの健康を守る取組を実践させる。	4	教員アンケート「換気や手洗いなどの感染症予防の取組を徹底するよう指導した」への肯定的な回答が90%以上	4	児童アンケート「毎朝検温し、自分からすすんで手洗いができた」への肯定的な回答が90%以上	
				3	教員アンケート「換気や手洗いなどの感染症予防の取組を徹底するよう指導した」への肯定的な回答が70%以上90%未満	3	児童アンケート「毎朝検温し、自分からすすんで手洗いができた」への肯定的な回答が70%以上90%未満	
				2	教員アンケート「換気や手洗いなどの感染症予防の取組を徹底するよう指導した」への肯定的な回答が50%以上70%未満	2	児童アンケート「毎朝検温し、自分からすすんで手洗いができた」への肯定的な回答が50%以上70%未満	
				1	教員アンケート「換気や手洗いなどの感染症予防の取組を徹底するよう指導した」への肯定的な回答が50%未満	1	児童アンケート「毎朝検温し、自分からすすんで手洗いができた」への肯定的な回答が50%未満	
心のふの向る醸上やと愛意校操	地域の教育資源「もの・ひと・こと」を活用した授業づくりを通して、ふるさと小金井への郷土愛を醸成する。	地域の教育資源「もの・ひと・こと」を積極的に活用した授業づくりに取り組み、ふるさと意識を醸成する。	各教科等で学校や身近な地域にある「もの・ひと・こと」を活用した授業づくりを進める。地域や外部の方をゲストティーチャーとして授業に来てもらうなどの取組を進める。	4	教員アンケート「学校や身近な地域を活用した授業づくりに取り組んだ」への肯定的な回答が90%以上	4	児童アンケート「小金井やこのまちがすき」に肯定的な回答が90%以上	
				3	教員アンケート「学校や身近な地域を活用した授業づくりに取り組んだ」への肯定的な回答が70%以上90%未満	3	児童アンケート「小金井やこのまちがすき」に肯定的な回答が70%以上90%未満	
				2	教員アンケート「学校や身近な地域を活用した授業づくりに取り組んだ」への肯定的な回答が50%以上70%未満	2	児童アンケート「小金井やこのまちがすき」に肯定的な回答が50%以上70%未満	
				1	教員アンケート「学校や身近な地域を活用した授業づくりに取り組んだ」への肯定的な回答が50%未満	1	児童アンケート「小金井やこのまちがすき」に肯定的な回答が50%未満	
充れ現共実支に生援向社教たけ会育たの特実	特別支援教室「大空教室」での指導の充実を図る。 支援が必要な児童への校内での情報連携・行動連携を図る。	特別支援教室「大空教室」巡回指導教員との情報連携を図る。 特別支援教育についての校内での情報連携・行動連携を図る。	定期的に特別支援教育校内委員会(連携)を開催し、学級担任と巡回指導教員との情報連携ができるようにする。	4	特別支援教育校内委員会(連携)を毎月1回以上行っており情報連携をした。	4	保護者アンケート「学校は、子どものことについて連絡・相談したい時に適切に応じてくれる」への肯定的な回答が90%以上	
				3	特別支援教育校内委員会(連携)を学期に2回以上1度行っており情報連携をした。	3	保護者アンケート「学校は、子どものことについて連絡・相談したい時に適切に応じてくれる」への肯定的な回答が70%以上90%未満	
				2	特別支援教育校内委員会(連携)を学期に1度行っており情報連携をした。	2	保護者アンケート「学校は、子どものことについて連絡・相談したい時に適切に応じてくれる」への肯定的な回答が50%以上70%未満	
				1	特別支援教育校内委員会(連携)を行わなかった。	1	保護者アンケート「学校は、子どものことについて連絡・相談したい時に適切に応じてくれる」への肯定的な回答が50%未満	